

2020年11月25日（水）

日本語ディスカッションカフェ 開催レポート

11月25日（水）難波御堂筋ホールにて当会初の開催となる『日本語ディスカッションカフェ』を実施しました。今回のテーマは『コロナ禍における休日の過ごし方について』とし、日本語サポートスタッフと共にご参加頂いた留学生5名とテーマに沿ってディスカッションを行いました。

文責：連絡会事務局 村井 広宣

日本語ディスカッションカフェ

『コロナ禍における休日の過ごし方について』

▶開催概要

日時：	2020年11月25日(水) 17:00~19:00
場所：	難波御堂筋ホール 9階9B 〒542-0076 大阪府中央区難波4丁目2-1
参加者：	◆留学生 5名 ◆来賓者 株式会社 Futaba 代表取締役 国定 三恵氏 株式会社ヒロフードサービス 代表取締役 井上 泰弘氏 ◆日本人(言語サポーター) 5名 株式会社 Futaba 松尾 杏子氏 小田 美幸氏 ビズライブ株式会社 嘉藤 恵美氏 株式会社プログレスト 金 雪梅氏 関西留学生国際交流支援連絡会 事務局 牧野 美都

▶プログラム

17:00	ディスカッションカフェ開始	
17:05~17:10	開催のご挨拶	関西留学生国際交流支援連絡会 事務局長 村井 広宣氏
17:10~17:15	来賓のご挨拶	株式会社 Futaba 代表取締役 国定 三恵氏
17:15~17:20	日本語サポーターのご紹介	
17:20~17:35	本日のテーマの説明等	
17:35~18:30	ディスカッション	
18:30~18:50	グループ毎に発表	
18:50~19:00	閉会のご挨拶	株式会社ヒロフードサービス 取締役社長 井上 泰弘氏 関西留学生国際交流支援連絡会 事務局長 村井 広宣氏

▶開催レポート

【ディスカッションカフェ開催に至って】

『学校で教わる様な日本語のいろはを学ぶ所ではなく、留学生が気軽に日本語を使って話せる場を作りたい。』という一言から日本語ディスカッションカフェの開催が決まった。留学生が学校で学ぶ日本語と、働く場における日本語は全く違っており、業務で使う日本語の難しさに苦労している外国人は沢山存在している。また、企業側も採用選考の際に『N2 以上』を採用するケースが多い為、JLPT 結果=日本語能力=ビジネスレベルの日本語が話せると判断しがちである。

そういった留学生側と企業側のギャップを少しでも狭める為に、留学生に自然な日本語を学べる場を提供したかったことも、開催理由の1つである。

今回、20日前より『日本語ディスカッションカフェ』の広報活動を行った。登録留学生にむけてメールマガジン配信や当 Facebook にて広告掲載及び投稿を行った。

前日までの予約申込人数は17名となり、目標としていた20名までに及ばなかったが、ベトナム・ネパール・ラオス・中国から、様々な国から申し込みがあった。

ディスカッションテーマは『コロナ禍における休日の過ごし方について』とし、誰もが共通して話す事が出来る題目とした。

当日は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、他県からの往来自粛が出ている等、キャンセルが相次ぎ、タイ・ベトナム・中国からの留学生5名の参加となった。

冒頭、関西留学生国際交流支援連絡会 事務局長 村井 広宣氏より、開催のご挨拶を留学生の皆様へ行った。また、来賓者として、株式会社 Futaba 代表取締役 国定 三恵氏にお越し頂き、ご挨拶・ディスカッションテーマにおける説明等を頂いた。



関西留学生国際交流支援連絡会 事務局長
村井 広宣氏



株式会社 Futaba 代表取締役
国定 三恵氏

【ディスカッションスタート！】

各グループ2つに分かれて、ディスカッションが始まった。まずは日本語サポーターが、留学生の緊張を和らげるよう、お互いに自己紹介（国籍・出身校等）をする事となった。

自己紹介後、本題の『コロナ禍における休日の過ごし方について』に繋がる様、日本語サポーターは、留学生に対しオンライン授業の有無等の質問を行った。

最初は、質問された人が話すと、他の人は黙って聞いていたが、時間が経つにつれ徐々に日本語を話す事に慣れていくと、他の留学生に質問・意見を述べるなど積極的にディスカッションをする姿勢が見られた。



ディスカッションの様子



残り10分になると、テーマに沿った自分の意見を出し、ディスカッション内容のまとめに取り掛かった。本来ならば、グループの代表者1名が意見をまとめて発表という形だったが、留学生から皆で発表したいとの要望があり、グループ全体で発表する事となった。

【ディスカッション内容 発表】

グループ毎に発表する時間となり、まとめた内容を発表した。

▷ベトナム人学生

『休日は運動し、免疫力を上げ、隙間時間に語学力を鍛えるなどスキルアップしていきたい。』

▷中国人女性

『コロナ対策をしつつ、通常通り過ごす。』

▷ベトナム人学生

『新型コロナウイルスの影響で、飲食店アルバイト勤務が難しくなり、現在はコンビニで働いている。早くベトナムに帰りたいが、飛行機の便が無く帰れない状態です。』

▷タイ人学生

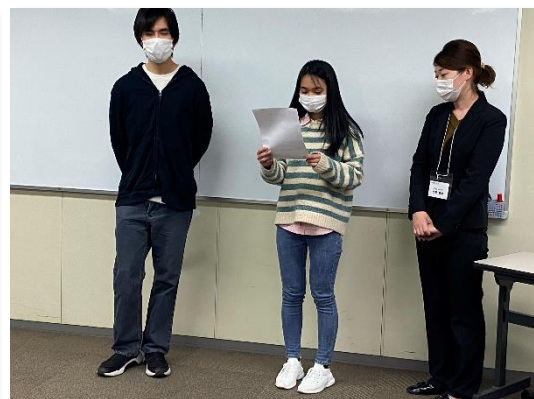
『新型コロナウイルスの影響により、アルバイトが出来なくなった為、現在はオンラインで通販のアルバイトをしている。スーパー等の外出する時間も短くし、万全に対策をしている。』

内容を発表すると共にディスカッションカフェの感想を述べた学生もいた。

▷ベトナム人学生

『バランス良く感染対策を実施し、日常生活を過ごしていきたい。』

今回ディスカッションカフェに参加し、日本語を話す機会が増えたので、参加出来て良かったです。』



ディスカッション内容 発表

【閉会のご挨拶】

発表が終わると、関西留学生国際交流支援連絡会 事務局長 村井 広宣氏より学生部会についての紹介があった。『現在は新型コロナウイルス感染症の影響や、メンバーが学校を卒業した理由等から、活動を停止しているが、今後より活動を大きくし、将来的には留学生ネットワークへと広がっていく事が目標です。』と、新規入会者を募った。

また、本会部会長を務める株式会社ヒロフードサービス 井上取締役社長より、『今回ご参加頂いた留学生の皆様は、自主的に日本語を話そうという意欲があり、感心しました。飲食店を営んでいるが、外国人が日本語を話す大変さが、現場ではあまり理解されていない。そういった溝をこれから解消していきたい。』と留学生受け入れ企業として、現状と課題を述べた。



株式会社ヒロフードサービス 代表取締役
井上 泰弘氏

次回 日本語ディスカッションカフェ 開催予定
2021年1月23日(土) 予定